

首都圏中央連絡自動車道 山武地区土質調査

積 算 内 訳 書

令和 4年 5月

東日本高速道路株式会社 関東支社

千葉工事事務所

概 要

1. 調査等業務名 首都圏中央連絡自動車道 山武地区土質調査

2. 路線名 一般国道126号(千葉東金道路)

3. 施工箇所 (自) 千葉県 山武市 麻生新田
(至) 千葉県 山武市 松尾町古和

(自)
(至)

(自)
(至)

(自)
(至)

(自)
(至)

4. 施工内容	調査ボーリング Φ66	154m
	調査ボーリング Φ86	22m
	標準貫入試験	154回
	坑内水平載荷試験	6回
	スウェーデン式サウンディング	35m
	土質試験	54シリーズ
	実施調査計画(A)	0.88km
	後続調査計画案(A)	0.88km
	調査総合解析(A)	0.88km
	調査ボーリング解析	154m

5. 期 間 自 令和 4年 8月 27日 ~ 至 令和 5年 4月 23日 (240日間)

調査等業務名	首都圏中央連絡自動車道 山武地区土質調査
--------	----------------------

工種・名称・細目	単位	数量	金額	摘要
土質地質調査業務				
土質地質調査	式	1	10,300,033	
調査ボーリング 粘性土・シルト φ 66 mm 鉛直下方 ノンコアリング	m	82		
調査ボーリング 砂・砂質土 φ 66 mm 鉛直下方 ノンコアリング	m	72		
調査ボーリング 粘性土・シルト φ 86 mm 鉛直下方 ノンコアリング	m	22		
標準貫入試験 粘性土・シルト	回	82		
標準貫入試験 砂・砂質土	回	72		
サンプリング 固定式	本	5		
孔内水平載荷試験 A	回	4		
孔内水平載荷試験 B	回	2		
地下水位観測 (テスター水位観測)	箇所・回	1		
サウンディング スウェーデン式サウンディング	m	35		
試料採取 試料採取A	試料	2		
土質試験 土粒子の密度試験方法	シリーズ	7		
土質試験 土の含水比試験方法	シリーズ	7		
土質試験 土の粒度試験方法 (ふるい分析) 試料2.0~4.0kg	シリーズ	7		
土質試験 土の液性限界・塑性限界試験方法	シリーズ	7		
土質試験 突固めによる土の締固め試験方法 (呼び名B法)	シリーズ	2		
土質試験 突固めによる土の締固め試験方法 (呼び名E法)	シリーズ	2		
土質試験 土の一軸圧縮試験方法 (粘性土)	シリーズ	5		
土質試験 土の圧密試験方法	シリーズ	5		
土質試験 土の湿潤密度試験方法	シリーズ	5		
土質試験 土の圧密非排水 (CU) 三軸圧縮試験方法	シリーズ	7		
準備及び跡片付け	式	1		
搬入路伐採等	地点	11		
環境保全	箇所	3		
調査孔閉塞	箇所	8		
足場仮設 平坦足場 (高さ0.3m以下)	箇所	1		
足場仮設 傾斜地足場	箇所	5		
現場内小運搬	地点	11		
機械等運搬	式	1		
交通費・日当・宿泊費	式	1	1,371,895	
土質地質調査 交通費・日当・宿泊費	式	1		
補償費等	式	1	80,100	
土質地質調査 補償費 機械ボーリング 山林	地点	3		
土質地質調査 補償費 サウンディングテスト 山林	地点	3		
諸経費	式	1	5,299,055	
国土地盤情報データベース検定	式	1	12,000	
国土地盤情報データベース検定 有資格	式	1		
技術業務・直接人件費	式	1	1,322,842	
実施調査計画 (A)	km	0.88		
後続調査計画案 (A)	km	0.88		
調査総合解析 (A)	km	0.88		

調査等業務名	首都圏中央連絡自動車道 山武地区土質調査
--------	----------------------

工 種 ・ 名 称 ・ 細 目	単 位	数 量	金 額	摘 要
地形判読 縮尺 1/1,000	km	0.88		
地形地質踏査 詳細調査 縮尺 1/1,000	km	0.88		
地層地質横断図	断面	3		
掘削区分縦断図	km	0.88		
掘削区分横断図	断面	3		
調査ボーリング解析	m	154		
技術業務 設計打合せ	式	1		
技術業務・直接経費	式	1	41,479	
技術業務 交通費・日当・宿泊費	式	1		
その他原価	式	1	712,299	
一般管理費等	式	1	1,110,297	
合計	式	1	20,250,000	